

(第59期)

日東化成工業株式会社

## 貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>	<b>1,664,337</b>	<b>負 債 の 部</b>	<b>1,183,655</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>957,814</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>512,928</b>
現金及び預金	242,495	支払手形	54,523
受取手形	221,867	買掛金	199,227
売掛金	256,175	短期借入金	117,570
棚卸資産	219,157	1年以内償還社債	37,800
その他流動資産	18,118	未払法人税等	20,798
<b>固 定 資 産</b>	<b>706,522</b>	その他流動負債	60,427
(有形固定資産)	<b>636,620</b>	賞与引当金	22,582
建物及び付属設備	202,973	<b>固 定 負 債</b>	<b>670,726</b>
構築物	24,500	社 債	352,400
機械装置	129,647	長期借入金	135,968
什器・車両	19,553	退職給付引当金	139,610
土地	259,944	役員退職慰労引当金	42,748
(無形固定資産)	<b>616</b>	<b>純 資 産 の 部</b>	<b>480,681</b>
電話加入権	616	<b>株 主 資 本</b>	<b>481,223</b>
(投資その他の資産)	<b>69,286</b>	資 本 金	145,600
投資有価証券	2,744	資 本 剰 余 金	54,600
繰延税金資産	55,884	資 本 準 備 金	54,600
その他の資産	13,217	利 益 剰 余 金	281,023
貸倒引当金	△ 2,560	利 益 準 備 金	26,000
		その他利益剰余金	255,023
		特別償却準備金	1,547
		繰越利益剰余金	253,476
		<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>△ 541</b>
		その他有価証券評価差額金	△ 541
<b>合 計</b>	<b>1,664,337</b>	<b>合 計</b>	<b>1,664,337</b>

〔重要な会計方針に係る事項に関する注記〕

## 1. 有価証券の評価方法

時価のあるもの…期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。

時価のないもの…移動平均法による原価によっております。

## 2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品・仕掛品…売価還元法による原価法によっております。

原 材 料…移動平均法による原価法によっております。

商 品…最終仕入原価法による原価法によっております。

## 3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…(1)平成19年3月31日までに取得したもの…法人税法に規定する旧定額法によっております。

(2)平成19年4月1日以降に取得したもの…法人税法に規定する定額法によっております。

無形固定資産…定額法によっております。

## 4. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金…売上債権、貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2)賞与引当金…従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

(3)退職給付引当金…従業員の退職給与の支給に備えるため、自己都合による期末要支給額を計上しております。

(4)役員退職慰労引当金…役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

## 5. リース取引の処理方法

リース期間を耐用年数とし残存価額を零とする定額法。ただし、所有権移転外リースのうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

## 6. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理の方法は税抜処理によっております。

〔当期純利益の額〕

当期純利益 64,111千円